

福井県から広がるピロール農法



ピロール農法用の肥料を土に混ぜることで、土の性質が色も含めて変わっていくことを説明する黒田さん＝越前市で

「農業が楽しくなる」立役者の黒田さん

ピロール農法は一九七〇年代に、福井県農業試験場に勤務していた寺島利夫氏(故人)が基礎を作ったとされる。それをきっかけに、寺島氏を含めた同県内の立役者三人の尽力があり、「福井発祥」と言われるようになった。

寺島氏は江戸期の福井藩主に献上していた米の水田の名残が「灯明寺畷」(福井市新田塚町)にあり、収量が多く味も良いことに着目した。何らかの微生物が存在

し、カルシウムなどミネラル分を増やす土へと変化させていると突き止めた。

寺島氏から七〇年代に、技術継承を依頼されたのが越前市横住町の黒田与作さん(モモ)。黒田さんは、酒井理化学研究所を主宰し発明家としても著名な同市出身の酒井弥氏(故人)と協力しながら研究を続けた。酒井氏は九五年、微生物の正体が「ラン藻類」(シアノバクテリア群)であることを発見。

黒田さんは「ピロールとは化学式の名称だが、有機の元・栄養の基」という意味もある。農業が楽しくなる農法で、取り組む生産者は増えていると話した。(藤井雄次)

福井県発祥で栄養価が高い農作物ができるという有機農法の一種「ピロール農法」への関心が、石川県内でも高まっている。コスト高や作業負担の大きさが普及の課題。知名度は高くないが、取り入れる農家が徐々に現れている。(室木泰彦)

コメ農家意欲示す

石川で関心高まる

河北潟に近い金沢市八田町の農業前川欣裕さん(六〇)は、十五年ほど前に父から継いだ米作りに励む。約七畝でコシヒカリを育てるが、商品価値を高めようと試行錯誤する中、九年ほど前にピロール農法を知った。福井県の業者から肥料を購入。一畝分でピロール

米を栽培する。通常米は一キログラム二百二十円ほど、ピロール米は同六百〜七百元。自然食品専門店では「ピロール米」として販売している。

肥料を七、八月に一回ずつ散布。酸素が多い土壌に変わり、酸・アルカリ性度を示すpH(7超でアル



ピロール米専用の肥料を散布する前川さん＝金沢市で(前川さん提供)

カリ性)が7・1〜7・2の弱アルカリ性の米がとれる。通常米は6・8前後と違い、前川さんは「味が

他の米と大きく違うわけではないが、食べ続けると、骨がしつかりしてけがの回復も早くなると聞く。私自身、負傷時の痛みが減った」と話す。

ただ、稲が伸びた時期の肥料散布のため、ホースで

ピロール農法はラン藻(シアノバクテリア)を活用した特殊な肥料を田畑の土の中に入れることで、微生物が活発化しミネラル分が豊富で健康にいいとされる米などができる。大野市はふるさと納税の返礼品に「ピロール米」を採用。一方で肥料の価格が一般的な有機農法より1・5倍ほどするのも課題。

金沢市菊川二で三十年以上自然食品を扱うフラワーストア「フレイブ」は、約七年前からピロール農法の米やきな粉などを販売。明石裕之代表(メロ)は「アトピー性皮膚炎などアレルギーにもよく、栄養面の良さを知ってもらえたら、商品を増やしていきたい」と話す。

小松市の山間部に二〇一四年に、移住して農業を続ける村本守さん(四四)は四年前から取り入れる。約五千平方メートルでピロール米(コシヒカリ)を栽培。「数カ月食べ続けた頃、たまたま別の米を食べた時に味の違いを感じた。ピロール米は検査で三十年以上栄養の多さなどが評価されている」と期待する。

日刊 県民福井

2023年(令和5年)

8月8日(火)先負

日刊県民福井

購読・配達のお問い合わせは

☎ 0120-888-291

紙面のお問い合わせは

☎ 0776-28-8613

発行所 中日新聞福井支社
〒910-0005 福井市大手三丁目1番8号
電話 0776(22)0950

©中日新聞福井支社 2023

医療法人 成蹊会
消化器内科・総合内科・呼吸器科・循環器科・人工透析
整形外科・リウマチ科・リハビリテーション

岩井病院

院長 岩井 晃男 日本消化器病学会専門医
副院長 岩井 貴男 日本肝臓病学会専門医
岩井 法彦 日本整形外科学会専門医
日本リウマチ学会専門医

〒910-0005 福井市大手三丁目1番8号
TEL 0776-22-0950

高校生が捜査用の似顔絵作成体験＝④面

「繊維の勝山」復権だ ⑨面

伊良積区の歴史一冊に ②面

プロ野球ふくいDAY ③面

食や学び 充実の夏休み ⑤面

桜マラソン1万人超え ⑮面

暮らし一語一絵 ⑦面

ふくいの今がギョッと 日刊県民福井30年

おくやみ ⑤面
応援席 ⑥面
囲碁・将棋 ⑥面
株・商況 ⑩⑫⑬面

天気

福井県は、湿った空気の影響で曇り、気温は20度前後。体温を超える危険な暑さ所もあり熱中症に警戒。